報告　政１

全員協議会資料
平成２９年(2017)１２月２０日
総合政策部政策企画課

出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る平成 28 年度の進捗状況の評価・検証について

出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略の実施にあたっては、年度ごとに、総合戦略推進会議による政策効果検証を行い、必要に応じ総合戦略の見直しを行っていくこととしています。この度、平成 28 年度の総合戦略の進捗状況について、同推進会議による評価・検証を行いましたので、その結果を報告します。

１）総合戦略の基本目標に係る平成 28 年度の進捗状況

基本目標	数値目標（H27～H31）	H28 実績値
⑴出雲の特性を生かした魅力ある雇用の場を創出する	雇用創出（５年間） 1,000 人	**累計 515 人** （うち H28 年度 255 人）
⑵出雲との縁をつなぎ、ひとの流れをつくる	社会増〔転入－転出〕 （５年間）　1,600 人	**累計 1,098 人** （うち H28 年度 221 人）
⑶出雲で縁を結び、子育てしていく希望をかなえる	出生数（５年間） 8,000 人	**累計 3,170 人** （うち H28 年度 1,571 人）
⑷住みやすさ No.1 のまちづくりを行うとともに、住民による主体的な地域づくりを進める	市民満足度調査「住みやすいと感じる人の割合」 85％	**87％** （H28 年 6 月調査結果より）
⑸広域連携による魅力ある圏域づくりをめざす	中海・宍道湖・大山圏域人口　65.4 万人	**65.5 万人** （H29 年 3 月末住民基本台帳人口）

２）出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議の開催状況

会　長　　糸原直彦出雲商工会議所専務理事
委　員　　計 18 人で構成（任期は平成 31 年 3 月 31 日まで）
開催日　　平成 29 年 10 月 24 日 13:30～16:30

３）総合戦略の基本目標に係る平成 28 年度の実績値

基本目標（１）

出雲の特性を生かした魅力ある雇用の場を創出する

数値目標	雇用創出（H27 年度～H31 年度の５年間）１，０００人 ＜参考＞　単年度平均　1,000 人÷5 年＝200 人
H28 実績値	累計５１５人（うち H28 年度２５５人）

＜関連資料＞

出雲市総合計画『出雲未来図』の「雇用創出２，０００人プロジェクト」実績

年度	新規雇用者数	雇用等形態			
		創業・自営	正規	小計	非正規
24	511	14	337	351	160
25	476	27	326	353	123
26	397	12	280	292	105
27	297	15	245	260	37
28	323	13	242	255	68
計	2,004	81	1,430	1,511	493

〔雇用創出数　２５５人の主な内訳〕

①　企業誘致（新設・増設等）によるもの　１９０人

②　認可保育所等の定員増によるもの　１３人

③　看護系専門学校の誘致によるもの　１３人

④　出雲ブランド認定企業によるもの　１２人

⑤　その他　２７人

＜基本目標（１）の施策に活用した交付金事業＞

〔地方創生加速化交付金事業〕

事　業　名		日本のルーツ・悠久の歴史を体感できる「出雲の旅」魅力化事業
交付金	事業費	30,604,241 円
	交付額	30,604,241 円（補助率 10/10）
事業概要		歴史文化遺産の「日本遺産」認定をめざすとともに、新たな観光資源としての活用や情報発信を行い、観光誘客を図った。 ⑴滞在力の強化（歴史文化基本構想の策定、地域が誇る観光スポットの認定など） ⑵情報発信力の強化（歴史文化遺産の魅力発信など） ⑶周遊力の強化（二次交通対策事業費など） ⑷事業推進力の強化（着地型旅行商品開発及び情報発信など）

〔地方創生推進交付金事業〕

事　業　名		夢を紡ぎ　人をつなぐ出雲歴史プロジェクト ～まだ知らぬ出雲の宝　磨き上げ　未来と人をつなげよう～
事業年度		平成 28 年度～平成 30 年度（3 年間）
交付金	事業費	2,042,240 円
	交付額	1,000,000 円（補助率 1/2）
事業概要		出雲大社の知名度を生かし、これまで光の当たっていなかった観光資源に結びつけ、滞在時間の長時間化と旅行者ニーズに対応した宿泊情報の提供により、顧客単価や宿泊者の増加を図る。また、これらの取組に絡めて都会地女性の出会いの場を出雲の地で提供し、結婚・移住のＰＲを行う。 平成 28 年度は歴史資源の情報発信を実施

※地方創生推進交付金事業の事業費及び交付額は、平成 28 年度の金額です。
　また、基本目標⑵の取組にも一部活用しています。

基本目標（２）

出雲との縁をつなぎ、ひとの流れをつくる

数値目標	社会増〔転入－転出〕（H27 年度～H31 年度の５年間） １，６００人 ＜参考＞　単年度平均　1,600 人÷5 年＝320 人
H28 実績値	累計１，０９８人（うち H28 年度２２１人）

＜関連資料＞

社会動態の推移(外国人を含む)

（単位：人）

	出雲市						旧斐川町		合計		社会増	外国人数
	転入等			転出等			転入等	転出等	転入等	転出等		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	合計	合計	合計	合計		(各年度末)
H17年度	2,698	2,422	5,120	2,667	2,436	5,103	965	844	6,085	5,947	138	1,818
H18年度	2,820	2,448	5,268	2,820	2,442	5,262	883	844	6,151	6,106	45	2,157
H19年度	2,794	2,427	5,221	2,794	2,483	5,277	866	816	6,087	6,093	△ 6	2,289
H20年度	2,268	1,911	4,179	2,223	1,980	4,203	896	852	5,075	5,055	20	1,685
H21年度	2,091	1,782	3,873	2,029	1,726	3,755	792	787	4,665	4,542	123	2,074
H22年度	2,021	1,807	3,828	1,962	1,794	3,756	763	777	4,591	4,533	58	2,016
H23年度	2,108	1,857	3,965	2,090	1,793	3,883	359	355	4,324	4,238	86	1,807
H24年度	2,600	2,174	4,774	2,458	2,172	4,630			4,774	4,630	144	1,828
H25年度	2,691	2,318	5,009	2,563	2,205	4,768			5,009	4,768	241	1,969
H26年度	2,865	2,521	5,386	2,527	2,276	4,803			5,386	4,803	583	2,440
H27年度	3,208	2,558	5,766	2,656	2,233	4,889			5,766	4,889	877	2,899
H28年度	2,932	2,342	5,274	2,781	2,272	5,053			5,274	5,053	221	3,126

〔社会増　２２１人の主な要因（推定)〕

在住外国人の増加（H27 比）　２２７人（うちブラジル人 173 人）

	転入等		転出等		社会増減数	
	全体	左記のうち日本人	全体	左記のうち日本人	全体	左記のうち日本人
H27年度	5,766	4,416	4,889	3,988	877	428
H28年度	5,274	4,006	5,053	3,992	221	14

基本目標（３）

出雲で縁を結び、子育てしていく希望をかなえる

数値目標	出生数（H27 年度～H31 年度の５年間）８，０００人 ＜参考＞　単年度平均　8,000 人÷5 年＝1,600 人
H28 実績値	累計３，１７０人（うち H28 年度１，５７１人）

＜関連資料＞

出雲市人口の自然動態　（単位:人）

	出生数	死亡数	自然減
H18年度	1,635	1,755	120
H19年度	1,528	1,820	292
H20年度	1,531	1,902	371
H21年度	1,484	1,831	347
H22年度	1,582	1,889	307
H23年度	1,527	1,883	356
H24年度	1,541	1,996	455
H25年度	1,571	2,009	438
H26年度	1,514	2,064	550
H27年度	1,599	2,057	458
H28年度	1,571	2,025	454

＜参考＞出生数（暦年）の内訳

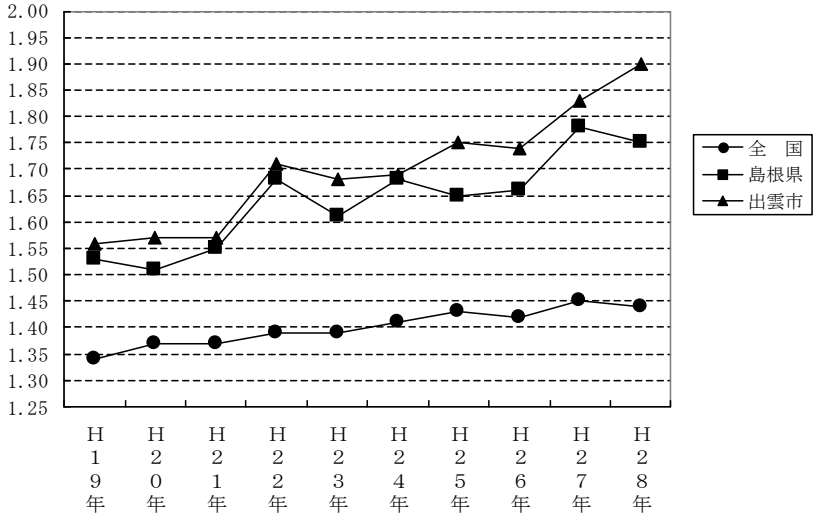
（単位:人）

1月～12月	1子	2子	3子	4子以降	計	
H26年	710	524	226	55	1,515	（H26年度 1,514人）
	2子以降	805			―	
H27年	678	590	251	74	1,593	（H27年度 1,599人）
	2子以降	915			―	
H28年	668	554	267	76	1,565	（H28年度 1,571人）
	2子以降	897			―	

＜参考＞合計特殊出生率の推移（国・島根県・出雲市）

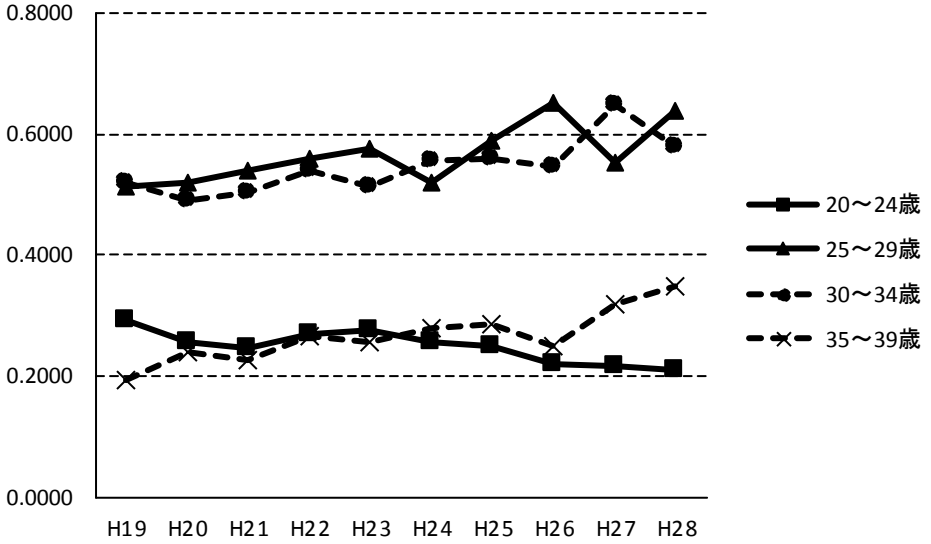
合計特殊出生率の推移【国・県・市】

	Ｈ１９年	Ｈ２０年	Ｈ２１年	Ｈ２２年	Ｈ２３年	Ｈ２４年	Ｈ２５年	Ｈ２６年	Ｈ２７年	Ｈ２８年
全　国	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44
島根県	1.53	1.51	1.55	1.68	1.61	1.68	1.65	1.66	1.78	1.75
出雲市	1.56	1.57	1.57	1.71	1.68	1.69	1.75	1.74	1.83	1.90



※合計特殊出生率とは
１人の女性が一生に産む子どもの数をいう。女性の出産が可能な年齢を１５歳～４９歳と規定し、それぞれの年齢の出生率を出し、足し合わせて平均の数値を出したもの。

＜参考＞女性の年齢区分別出生率



資料：「島根の人口移動と推計人口（H22、H27 は国勢調査人口）」による年齢別女性人口、人口動態統計による女性の年齢別出生数をもとに算出
（注）出生率が 0.1 以下の年齢区分は掲載を省略

基本目標（４）

住みやすさ No.1 のまちづくりを行うとともに、住民による主体的な地域づくりを進める

数値目標	市民満足度調査「住みやすいと感じる人の割合」８５％ ＜参考＞　H24 年度の同調査結果　83.4％
H28 実績値	８７％（H28 年 6 月調査結果より）

【市民満足度調査の概要】

(1)調査対象者　市内に居住する満 18 歳以上の者

(2)調査数　2,800 人

(3)調査方法　住民基本台帳から無作為抽出して郵送配付、郵送回収

(4)調査結果　回収数 1,203 人（回収率 43.0％）

＜参考＞民間企業によるランキング

①　住みよさランキング 2017（東洋経済新報社）

７９位（前年１１２位）／全国８１４市区

②　成長可能性都市ランキング（野村総合研究所）

都市の魅力部門　８位／全国１００都市

基本目標（５）

広域連携による魅力ある圏域づくりをめざす

数値目標	中海・宍道湖・大山圏域人口　６５．４万人 ＜参考＞　H26 年度の人口　66 万人
H28 実績値	６５．５万人（H29 年 3 月末住民基本台帳人口）

＜関連資料＞

中海・宍道湖・大山圏域　住民基本台帳人口(H28年度末人口)

（単位：人）

市町村名	①平成27年度末 （平成28年3月末）人口	②平成28年度末 （平成29年3月末）人口	増減（②-①）
出雲市	174,957	174,724	△ 233
松江市	204,247	203,716	△ 531
安来市	40,187	39,723	△ 464
米子市	148,949	148,478	△ 471
境港市	34,972	34,547	△ 425
日吉津村	3,476	3,512	36
大山町	16,889	16,679	△ 210
南部町	11,214	11,101	△ 113
伯耆町	11,353	11,227	△ 126
日南町	5,014	4,861	△ 153
日野町	3,362	3,285	△ 77
江府町	3,130	3,090	△ 40
合計	657,750	654,943	△ 2,807

＜基本目標（５）の施策に活用した交付金事業＞

〔地方創生加速化交付金事業〕

事　業　名		中海・宍道湖・大山圏域ブランド化推進プロジェクト ～山陰まんなか共和国の挑戦～
交付金	事業費	111,000,000 円 （うち出雲市分 22,200,000 円）
	交付額	111,000,000 円（補助率 10/10） （うち出雲市分 22,200,000 円）
事業概要		三大都市圏への圏域ＰＲプロジェクト ・首都圏、中京圏及び関西圏へのプロモーション 圏域インバウンド対策 ・台湾及び香港インバウンド推進 ・圏域観光パンフレット多言語化 ・ＩＣＴ利用による観光案内・圏域ＰＲ ビジネスマッチング ・ロシアでのビジネス展開事業 山陰いいものマルシェプロジェクト ・山陰いいものマルシェ in 安来及び in 出雲の開催 ・山陰いいものマルシェ商談会の開催 中海・宍道湖の活用プロジェクト ・自然体験学習の開催 ・水鳥フォトコンテストの開催 ・ウンパくんスタンプラリー　など

事　業　名		中海・宍道湖・大山圏域のローカルＴＯグローバルイノベーション推進プロジェクト
交付金	事業費	19,000,000 円 （うち出雲市分 3,800,000 円）
	交付額	19,000,000 円（補助率 10/10） （うち出雲市分 3,800,000 円）
事業概要		インドへの企業進出促進事業 ・インド･ケララ州で開催された産業展示会への出展など 若手人材育成事業 ・山陰まんなか未来創造塾の開催

〔地方創生推進交付金事業〕

事　業　名		中海・宍道湖・大山圏域ブランド化推進プロジェクト ～山陰まんなか共和国の挑戦～
事業年度		平成 28 年度～平成 32 年度（5 年間）
交付金	事業費	4,200,000 円 （うち出雲市分 1,200,000 円）
	交付額	2,100,000 円（補助率 1/2） （うち出雲市分 600,000 円）
事業概要		圏域ＤＭＯ設立準備及び外国人観光客受入体制の構築 ・研修会の開催 ・評価チェックシート診断と個別指導 ・コミュニケーションシートの作成 ・外国人対応マニュアルの作成

事　業　名		中海・宍道湖・大山圏域のローカルＴＯグローバルイノベーション推進プロジェクト
事業年度		平成 28 年度～平成 32 年度（5 年間）
交付金	事業費	4,200,000 円 （うち出雲市分 1,200,000 円）
	交付額	2,100,000 円（補助率 1/2） （うち出雲市分 600,000 円）
事業概要		産学・医工連携支援体制の整備 （調査・研究） ・現状の取組調査 ・課題の抽出 ・課題解決のための支援体制整備の研究 ・支援事業内容の検討　など

※地方創生推進交付金事業の事業費及び交付額は、平成 28 年度の金額です。

４）総合戦略の重要業績評価指標（KPI）に係る平成28年度実績値に対する市内部評価の総括表

（単位：件）

	評価の区分		評価・検証の対象とした施策数	
			全体	うち地方創生加速化交付金又は地方創生推進交付金を活用したもの
地方創生への事業効果	非常に効果的であった	A	22	4
	相当程度効果があった	B	18	3
	効果があった	C	10	0
	効果がなかった	D	4	0
	評価未実施	－	3	0
合計			57	7

※上記「評価の区分」の説明

評価の区分		説明
非常に効果的であった	A	H28年度実績値が目標値を上回ったなどの場合に選択
相当程度効果があった	B	H28年度実績値が目標値を上回ることはなかったものの目標値を相当程度（7～8割）達成したなどの場合に選択
効果があった	C	H28年度実績値が目標値を上回ることはなかったものの事業開始前よりも改善したなどの場合に選択
効果がなかった	D	H28年度実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合に選択
評価未実施	－	H28年度実績値が把握できないなどの場合に選択

５）総合戦略の具体的施策とKPIの実績値に対する会議での意見・提案等

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
（1）出雲の特性を生かした魅力ある雇用の場を創出する									
1	多様な農業担い手の育成と集落営農組織のステップアップ	集落営農組織数	組織	77	83	88	B	―	農業振興課
2	水産業新ブランドの確立	水産業新ブランドの確立件数	件	－	1 （H27実績）	1	C	―	水産振興課
3	林業担い手の育成	新規小規模林業事業体の設立数	事業体	－	1	1	A	―	森林政策課
4	コミュニティビジネスの推進による6次産業の創出	6次産業化推進団体数	団体	－	1 （H27実績）	1	C	―	自治振興課
5	豊かな出雲の産物を生かした地産地消の推進 学校給食地産地消推進	学校給食地産地消率	%	56.2	61.3	63	B	①集落営農組織等の法人化が進み、生産団体もできている。こうした団体を対象に契約栽培をすれば、もっと地場の野菜を提供することができるのではないか。 ②市内で生産、収穫されている農林水産物（例：柿、デラウェア、シャインマスカット、しじみ）について、少し高価だが、地域の子どもに食べておいてもらいたい。いつもとは言わないので、旬のものを取り入れてほしい。	学校給食課
6	出雲ブランド商品のブラッシュアップと販売促進	出雲ブランド商品認定数	商品	14	21	30	B	―	商工振興課
7	「おいしい出雲」の周知拡大と活用促進	「おいしい出雲」認定数 ※H27年度に認定基準見直し	商品	225	155	200	B	―	商工振興課

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金 又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
8	文化財資源を活用した観光振興 〔交付金：日本のルーツ・悠久の歴史を体感できる「出雲の旅」魅力化事業〕	＜具体的施策全体を通して、以下KPIを設定〕					B	―	文化財課
9	出雲大社及び周辺の観光資源の活用 〔交付金：日本のルーツ・悠久の歴史を体感できる「出雲の旅」魅力化事業〕 〔交付金：夢を紡ぎ　人をつなぐ出雲歴史プロジェクト〕	・観光入込客数（当該年1月～12月の集計数） ・宿泊者数（当該年1月～12月の集計数）	万人 万人	1,300 57	1,202 61.8	1,200 H28（1,266） 70 H28（61）	B	―	観光課
10	誘客環境づくり推進 団体宿泊の誘致 〔交付金：日本のルーツ・悠久の歴史を体感できる「出雲の旅」魅力化事業〕	・外国人宿泊数（当該年1月～12月の集計数） 〔交付金事業分と既存事業分共通のKPI〕	人	4,000	6,148	10,000 H28（5,000）	A	―	観光課
11	スポーツツーリズム等旅行商品の開発 〔交付金：日本のルーツ・悠久の歴史を体感できる「出雲の旅」魅力化事業〕	・観光関連産業雇用者数（平成28年3月基準） 〔加速化交付金事業分のみのKPI〕	人	－	3	H28（30）	A	―	観光課
12	出雲の食を活用した観光振興						B	―	観光課
13	医療・ヘルスツーリズムによる新たな観光ビジネスへの支援						B	―	観光課
14	誘客環境づくり推進 Wi-Fi環境の整備 キャッシュレスサービスの整備	Wi-Fi又はｷｬｯｼｭﾚｽｻｰﾋﾞｽ整備施設の増加数（H31目標値は5年間合計）	件	－	11	20	A	―	観光課
15	宿泊機能強化	宿泊施設の増加数（H31目標値は5年間合計）	件	－	1	3	B	―	観光課

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金 又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
16	職場定着向上支援	従業員職場定着向上研修参加企業の満足度	%	－	90	100	A	①職場定着の研修参加者の満足度が高かった、非常に効果的であったと振り返りをされているが、研修を受けて良かったと感じたことが、職場定着の向上につながるのか疑問である。 ②職場定着の研修の中で、働き方改革につながる内容も充実させてほしい。 ③ＫＰＩとして満足度のみ設定されているが、研修実施回数も加えてはどうか。	産業政策課
17	ものづくり支援	製造品出荷額（工業統計調査数値） ※H27実績値はH26値	億円	－	― ※H29年12月公表予定（参考）H27実績値4,101	4,200	―	―	商工振興課
18	産学官連携・医工連携等の推進	産学官連携による共同開発件数（H31目標値は5年間合計）	件	－	22（H28：8件）	34	A	①島根大学医学部と市内企業の仲介役として行政が間に入り、非常に効果が現れている。こうした取組は積極的に進めていく必要がある。 ②島根大学の総合理工学部又は生物資源科学部が持っているシーズで医療の方に転用できるケースが多くある。そうした新しい面にも是非取り組んでほしい。	商工振興課
19	IT産業の振興	市内ソフト系IT企業雇用者数（対H25年度） ※H26現況値はH25値	人増	203	75	50	A	市内においても非常に熱心なＩＴ企業のグループがある。人材確保の面も含め、こうしたグループをしっかりと支援する必要がある。	商工振興課
20	創業・事業承継支援	創業につながった支援件数（H31目標値は5年間合計）	件	－	183（H28：92件）	463	B	―	商工振興課
21	製造業・ソフト産業の新増設支援	製造業・ソフト産業の立地計画認定件数（H31目標値は5年間合計） ※H26現況値はH22～H26値	件	26	13（H28：5件）	20	A	―	産業政策課

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金 又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課

（2）出雲との縁をつなぎ、ひとの流れをつくる

22	SNS等を活用した情報発信	・市ホームページコンテンツアクセス件数	万件	121	300	327	B	①市のホームページのコンテンツアクセス件数はページビュー数なのか、人という捉え方をしているのかわからないので、単位として記載して欲しい。 ②行政のホームページは、必要があれば見るべきものであってアクセス件数を増やそうという意図が良くわからない。また、市のホームページは外部から見ると非常に使いにくく、わかりにくい。 ③フェイスブックだけではなく、ツイッター、ＬＩＮＥも活用されているので、それらも指標に加えたらどうか。 ④ＳＮＳでの情報発信は、何を目的として、どの問題を解決するタスクなのかを整理しないと、ぶれてしまう。	広報情報課
		・市フェイスブックページの投稿を見た人の数	万件	71	224	250			
23	出雲の真のブランド化推進の取組の充実	市民意識調査「出雲ブランド化の推進」満足度 ※H26現況値はH24年度調査、H27実績値はH28年度調査による	%	21.8	－ （参考）H27実績値26.2%	32.7	―	―	政策企画課・縁結び定住課
24	UIターン相談窓口の充実 〔交付金：夢を紡ぎ　人をつなぐ出雲歴史プロジェクト〕	UIターン相談件数（H31目標値は5年間合計） ※H26現況値はH22～H26値 〔交付金事業分と既存事業分共通のKPI〕	件	862	509 （H28：242件）	1,000 H28 （444）	A	移住者が定着された後のフォローが必要ではないか。地域住民と行政が一緒になって、移住者のケアをしていく体制が必要ではないか。	縁結び定住課
25	女性のIターン支援	「出雲大好きIターン女性支援事業」によるIターン者数（H31目標値は5年間合計）	人	－	28 （H28：13人）	50	A	―	縁結び定住課
26	住環境支援						A	―	縁結び定住課
	移住促進住まいづくり助成	移住促進住まいづくり助成件数（H31目標値は5年間合計）	件	－	39 （H28：22件）	75			

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
27	空き家バンクの充実	空き家バンク登録件数（H31目標値は5年間合計） ※H26現況値はH22～H26値	件	93	49 （H28：24件）	150	B	空き家バンク等を見て、空き家を求めて来られる方もある。しかし、空き家は水周りの整備等をしないと住めない住宅も多く、助成制度を充実していくことが対策の一つになるのではないか。	縁結び定住課・防災安全課
28	民間によるCCRC創出への支援	民間によるCCRC創出への支援事業数	事業	－	0	1	D	―	医療介護連携課
29	住環境支援						A	―	縁結び定住課
	定住促進住まいづくり助成	定住促進住まいづくり助成件数（H31目標値は5年間合計）	件	－	292 （H28：143件）	750			
30	新築住宅に対する固定資産税課税免除	新築住宅に対する課税免除戸数（H31目標値は5年間合計） ※H26現況値はH23～H26値	戸	1,525	998 （H28：486件）	2,000	A	―	資産税課

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金 又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
31	ふるさと教育・キャリア教育の推進 【語句の訂正】 ふるさと学習→ふるさと教育 ※KPIのうち、全国学力調査の結果はNo.42,43「教育力の向上」「児童・生徒への支援」と重複	全国学力調査「学習状況調査」					B	―	教育政策課
		・将来の夢や目標を持つ子ども〔小学校〕	%	87.2	86.3	87.7			
		・将来の夢や目標を持つ子ども〔中学校〕	%	71.8	72.6	72.3			
		・失敗を恐れないで挑戦する子ども〔小学校〕	%	73.3	77.7	73.8			
		・失敗を恐れないで挑戦する子ども〔中学校〕	%	69.9	73.0	70.4			
		・住んでいる地域の行事に参加する子ども〔小学校〕	%	77.1	74.2	77.6			
		・住んでいる地域の行事に参加する子ども〔中学校〕	%	43.8	44.2	44.3			
		・地域や社会で起こっている問題や出来事に興味をもつ子ども〔小学校〕	%	62.9	75.1	63.4			
		・地域や社会で起こっている問題や出来事に興味をもつ子ども〔中学校〕	%	57.1	71.7	57.6			
		全国学力調査結果の平均正答率〔小学校〕（全国平均を100.00とした数値）	%	100.1	101.4	100.6			
		全国学力調査結果の平均正答率〔中学校〕（全国平均を100.00とした数値）	%	105.1	101.7	105.6			
		高校卒業予定者（就職希望者）の県内就職内定率	%	－	73.1	85			産業政策課
32	地元大学・専門学校の魅力化支援	＜具体的施策全体を通して、以下KPIを設定＞ 市内在学大学・専門学校生数	人	1,716	1,758	2,000	B	―	総務課
33	高等教育機関の新規立地・拡充						C	―	総務課
34	政府関係機関の誘致	政府関係機関の誘致機関数	機関	－	0	1	D	―	政策企画課

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金 又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
（3）出雲で縁を結び、子育てしていく希望をかなえる									
35	結婚を望む方への支援	結婚支援セミナー参加者数（H31目標値は5年間合計）	人	96	315（H28：88件）	1,000	C	―	縁結び定住課
36	地域における結婚支援気運の醸成	結婚お世話役（島根はっぴぃこーでぃねーたー）の輩出数 ※H26現況値はH27.4月現在	人	27	34	47	A	―	縁結び定住課
37	若年層を対象にした結婚・妊娠・出産・子育ての意識啓発	ライフデザイン講座開催数（H31目標値は5年間合計）	回	－	3（H28：1回）	15	C	―	縁結び定住課
38	不妊治療への支援	不育症治療費助成制度利用（申請）者数（H31目標値は5年間合計）	人	－	10（H28：3人）	100	C	―	健康増進課
39	親子のきずなづくり支援	・あかちゃんのお世話教室満足度	%	98.5	93.9	100	B	①あかちゃんのお世話教室は参加ニーズが高いとされているが、そうであれば定員を増やす、または開催回数を増やすなどの対応をお願いしたい。 ②ブックスタート事業については絵本のレパートリーが少ない。また、一般家庭にあるような絵本である。 ③家庭で持っている本と重複してしまう件について、出雲市でなければ手に入らないものを、配ることができれば記念になるのではないか。地元の物を使えば、新たな雇用を生む可能性もある。何のためにするのかということを今一度考えないとニーズに即したものにならない。	健康増進課
		・4か月児健診対象者の絵本とのふれあい実施率	%	97.6	97.9	100			
		・はじめての子育て講座満足度	%	－	85.5	100			
		・にこっとティータイム講座満足度	%	93.5	100.0	100			
		・10代の望まない妊娠届出者数	人	0	0	0			
40	児童相談対応の体制強化	支援が必要な家庭へのサポート率	%	100	100	100	A	―	子ども政策課
41	幼稚園での特別支援教育の推進	幼稚園入園児保護者の満足度	%	－	83	80	A	―	保育幼稚園課

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
42	教育力の向上	＜具体的施策全体を通して、以下KPIを設定＞					C	「外国籍の児童生徒の日本語指導」という表記について、外国籍でも日本語指導が必要ない子もいる。逆に、日本国籍でも指導の必要な子がいるため、この表記は「日本語指導の必要な児童生徒への支援の充実」とした方がわかりやすい。外国籍で括ると、外国籍の子は全て日本語が話せないとの誤解を生む。	学校教育課
	授業力向上推進員の配置	全国学力調査「学習状況調査」							
	学校の特色ある取組の促進	・将来の夢や目標を持つ子ども〔小学校〕	%	87.2	86.3	87.7			
	地域学校運営理事会の充実	・将来の夢や目標を持つ子ども〔中学校〕	%	71.8	72.6	72.3			
	教務支援システム導入	・失敗を恐れないで挑戦する子ども〔小学校〕	%	73.3	77.7	73.8			
	ICT機器導入による効果的学習の推進 【語句の変更】 展開→推進	・失敗を恐れないで挑戦する子ども〔中学校〕	%	69.9	73.0	70.4			
	理科学習の充実	・住んでいる地域の行事に参加する子ども〔小学校〕	%	77.1	74.2	77.6			
	複式学級への支援	・住んでいる地域の行事に参加する子ども〔中学校〕	%	43.8	44.2	44.3			
	学校図書館活用教育の充実 【語句の変更】 ための環境整備→充実	・地域や社会で起こっている問題や出来事に興味をもつ子ども〔小学校〕	%	62.9	75.1	63.4			
43	児童・生徒への支援	・地域や社会で起こっている問題や出来事に興味をもつ子ども〔中学校〕	%	57.1	71.7	57.6	C	―	
	不登校相談員の配置充実	全国学力調査結果の平均正答率〔小学校〕（全国平均を100.00とした数値）	%	100.1	101.4	100.6			児童生徒支援課
	家庭学習支援事業の充実	全国学力調査結果の平均正答率〔中学校〕（全国平均を100.00とした数値）	%	105.1	101.7	105.6			教育政策課
	外国籍の児童生徒への日本語指導の充実 【語句の変更】 子どもたち→児童生徒	※KPIは№31「ふるさと教育・キャリア教育の推進」と重複							学校教育課
	保幼小連携による就学支援								児童生徒支援課

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
44	企業経営者に対する啓発促進	ワーク・ライフ・バランス研修実施事業所数（H31目標値は5年間合計） ※H26現況値はH22～H26値	事業所	4	2 （H28：1事業所）	15	C	①研修の実施数が少なかった原因は何か、その点を把握しながら実績を増やしていく取組も必要ではないか。 ②満足度調査のような研修受講後の感想等を尋ねるアンケート調査があると、今後の取組の参考になるのではないか。 ③研修実施回数も1～2回ではなく、できるだけ数多く実施していただきたい。また、働き方改革にも触れつつ研修を行うと、より一層効果が高まるのではないか。	市民活動支援課

（4）住みやすさNo.1のまちづくりを行うとともに、住民による主体的な地域づくりを進める

45	防災行政無線の整備促進	全世帯に対する防災行政無線の聴取可能な世帯の割合	%	34	34	45	C	瞬時に確実な情報伝達ができるという点で、防災行政無線の果たす役割は非常に大きい。屋外拡声器では聞きとれないケースもあるため、可能な限り全戸に個別受信機を設置できるような方策を考えていただきたい。	防災安全課
46	防災意識の醸成	防災ハザードマップ配布世帯の割合（町内加入世帯相当値）	%	70	－ （参考）H27実績値100%	100	―	―	防災安全課
47	健康寿命を延ばすための健康診査・がん検診受診の推進	特定健診受診率	%	42.3	41.8	60	B	―	健康増進課
		がん検診受診率							
		・胃がん検診（40～69歳）	%	6.0	6.2	10			
		・大腸がん検診（40～69歳）	%	37.1	37.4	50			
		・乳がん検診（40～69歳）	%	41.4	44.8	60			
		・子宮がん検診（20～69歳）	%	41.1	44.8	70			
		市立総合医療センター健診・人間ドック受診件数	件	10,491	11,469	11,695			総合医療センター
48	過疎地域支援センターの充実 【H29.7.1から「うみ・やま（中山間地域）応援センター」に改組】	支援員の地域での活動回数	回	200	612	600	A	―	自治振興課

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
49	自治会等応援条例の周知と住民自治活動に対する支援	町内会加入率	%	69.7	66.7	72.3	D	①自治会応援条例も制定しているが効果がない。何らかの歯止めをかけながら、加入促進につなげる取組が必要ではないか。有効な方策について、地域と一緒になって本気で考える場を設けるなど、突っ込んだ取組が必要である。 ②自治会は有事の公的な連絡手段である、だから必要であるというような言い方をする必要もあるのではないか。	自治振興課
50	市民協働の推進	市民協働事業の補助対象事業採択件数（H31目標値は5年間合計）	件	－	9（H28：5件）	20	A	―	市民活動支援課
51	市民レベルでのスポーツ・文化活動の推進	・出雲総合芸術文化祭事業鑑賞者数	人	7,621	10,155	9,600	A	―	文化スポーツ課
		・スポーツイベント市民参加者数 ※H26現況値は市外からの参加者を含む	人	5,425	1,267	2,900			
52	コミュニティセンターを活用した地域事業の促進	コミュニティセンター利用者数	人	813,069	786,110	800,000	D	―	自治振興課
53	多文化共生推進プランの策定及び推進	外国人住民の長期（5年以上）滞在者の割合	%	24.6	35.6	30%台【表記を修正】	A	―	政策企画課
54	出雲縁結び空港の国内路線網の充実と名古屋便等の利用促進	・出雲縁結び空港就航便の利用者数	万人	78.5	89.2	90	A	出雲縁結び空港の駐車場が非常に不足しており、遠方へ駐車しなければならない状況がある。駐車場の有料化も含めて検討してほしい。	交通政策課
		・名古屋便利用率 ※H31目標値は複便化後	%	－	69.6	65			
55	高速道路ネットワークの早期構築	山陰自動車道多伎大田間進捗率	%	10	82	100	B	―	建設企画課

（5）広域連携による魅力ある圏域づくりをめざす

―	基本目標⑸全体を通して		①市長会の事務局任せではなく、市長会事業に積極的に関わり、そこから得たものを出雲市の施策に生かすというような前向きな取組をされるのが良いのではないか。 ②今後の取組内容の一つとして「ビッグデータの活用に向けた取組の実施」が記載されているが、是非、実現していただきたい。	

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
56	【市長会5市で取り組む共同事業の実施】 国内外を視野に入れた力強い産業圏域の形成 三大都市圏での圏域PR 山陰いいものマルシェの開催 〔交付金：中海・宍道湖・大山圏域ブランド化推進プロジェクト〕 圏域インバウンド対策推進 〔交付金：中海・宍道湖・大山圏域ブランド化推進プロジェクト〕 圏域の産業を学ぶ修学旅行誘致 ICT利用による観光案内・圏域PR 〔交付金：中海・宍道湖・大山圏域ブランド化推進プロジェクト〕 インドとの経済交流 〔交付金：中海・宍道湖・大山圏域のローカルToグローバルイノベーション推進プロジェクト〕	＜具体的施策全体を通して、以下KPIを設定＞ ・圏域への観光入込客数（当該年1月～12月の集計数） ・圏域への外国人宿泊数（当該年1月～12月の集計数） ・山陰いいものマルシェ来場者数（H31目標値は3年間合計） 〔交付金（観光振興）事業分と既存事業分共通のKPI〕	万人 千人 千人	2,865 56 －	2,827 94 33	3,870 H28 (3,093) 112 H28 (93) 150 H28 (50)	B	【中海・宍道湖・大山圏域市長会総合戦略推進委員会におけるH28年度事業評価結果（意見）】 1．KPIなどのデータ等の分析に関して ●圏域全体の数値だけでなく、エリア別、国籍別の客数などの詳細データの開示が必要 ●入込数にこだわらず、経済効果のデータ収集・蓄積が必要 ●ビッグデータの入手（収集・蓄積）のための予算化が必要 ●RESASを十分に活用することが重要 ●入手したビッグデータで増減要因を分析し、対策を構築していくことが重要 2．圏域DMO「中海・宍道湖・大山圏域インバウンド機構」の設立に関して ●山陰インバウンド機構や鳥取県西部のDMOとの役割を分担し、無駄のない事業展開をすることが重要 ●DMOで全部やりましょうでは駄目。各自治体や観光協会の努力が必要。DMOはオペレーター役であるべき。 3．インドとの経済交流事業に関して ●全国でもインドに目を向けているところは少ない。圏域が先行していると感じている。長期的な展望で推進するのがよい。 ●インドにおけるニーズ調査・分析を行い、圏域の企業とのマッチングが必要 4．事業の精査（海外展開支援事業）に関して ●あるから使うという補助金、他と重複する補助金、少額な補助金はやめても良いのでは。 ●企業側からすれば、たとえ少額でも背中を押す補助金があると、将来に繋がる。海外進出への動機づけにもなる。また、補助金の選択肢は多いほど良い。 ●支援のための補助金ではなく、「その道のプロ」による研修経費として使った方が効果があるのでは。	政策企画課
57	産学・医工連携による圏域経済活性化 〔交付金：中海・宍道湖・大山圏域のローカルToグローバルイノベーション〕 中海・宍道湖・大山圏域ものづくり産業振興 〔交付金：中海・宍道湖・大山圏域ブランド化推進プロジェクト〕 研究機関の誘致推進 交通ネットワークの充実	・ビジネスマッチング商談件数（H31目標値は5年間合計） ※H26現況値はH24～H26値 〔交付金（産業振興）事業分と既存事業分共通のKPI〕 ・未来創造塾受講生のレポートによる提案事業の実現数 〔交付金（産業振興）事業分のみのKPI〕	件 件	765 －	456 3	1,800 H28 (361) 2			

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金 又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
57	「8の字ルート」早期完成に向けたインフラ整備促進 出雲縁結び空港・米子鬼太郎空港の利便性向上と利用促進 住みたくなる圏域づくり 自然環境豊かな中海・宍道湖・大山の活用〔交付金：中海・宍道湖・大山圏域ブランド化推進プロジェクト〕 EVなどのエネルギー利用 住民サービスの向上 ICカードを核とした地域活性化						A	●重複部分の解消やプロの紹介など重要。いろいろと工夫して実施してほしい。 5．PRプロジェクトに関して（認知度の向上） ●「中海・宍道湖・大山圏域市長会」や「山陰まんなか共和国」の認知度向上が重要 ●「山陰まんなか」のブランドを作り出す事業が無いように感じる。 ●都市圏へのプロモーションは、全国各地がやっている同じようなものでは効果が低い。他地域がやっていない、目新しいインパクトのあるプロモーションがよい。 ●圏域内の他事業（各市の取組や民間の取組を含む）とのタイアップ、便乗も必要。 ●圏域外へのPRも重要だが、圏域内の認知度アップ、インナープロモーションも重要	政策企画課

【全体を通しての意見・提案】

―	総合戦略の基本目標に係る具体的施策の評価資料について		①専門用語の説明がないなど、事業に携わっていない者にはわかりにくい。 ②「事業実施に係る今後の方針の理由」欄の記述は、本当にこれが理由なのかと思うものが多い。例えば「見直しをせず継続をする」ということであれば、継続するに至った理由が明確に記載されていると判断しやすい。 ③「事業実施に係る今後の方針の理由」欄について、例えば今後のアクションとそれに向けての問題点を抽出される方が未来志向であり、また検討しやすいのではないか。 ④「事業の評価の内容」欄の記載について、どのように測定したのか検証できない項目がある。評価、検討を行うには「どのような行動をとった結果がどうであって、このような評価をした」ということが見えないと検討しにくい。	政策企画課

通し No.	具体的施策 〔 〕は加速化交付金 又は推進交付金事業名	重要業績評価指標（KPI）項目	単位	H26年度現況値（交付金事業は原則H26年度値なし）	H28年度実績値	H31年度目標値（交付金事業はH28年度目標値）	実績値の事業効果	※ KPIの実績値に対する推進会議での意見・提案等	担当課
―	KPI（重要業績評価指標）の設定方法について							①総合戦略では目標年度が5年後となっており、KPIがゴールのように扱われているが、ゴールに向けて毎年到達すべき中間地点を示すものがKPIではないのか。 ②一つひとつの事業を取り上げて、できた、できないではなく、もっと大きな目標のために、KPIの設定が正しいのか、その目標数値が適切かということを議論した方が、より目標の実現に近づくのではないか。 ③一つのKPIで評価されている項目や複数のKPIで評価されている項目があるが、一つの指標で効果を判断するのも非常に難しいと思う。また、一つの指標の結果だけをもって効果があったと言えるのか。	政策企画課
―	具体的施策の推進方法等について							①具体的施策の内容を見ると、複数課が関わる業務が非常に増えてきていると感じる。業務の効果をより高めるためには、各課の連携が特に必要になってきている。例えば、農林水産業と観光、商工との連携など、トータルで推進できれば、より効果も上がりやすい。 ②総合戦略策定後2年が経過している。事業効果が上がらない取組を中心に、現場の関係者、当事者と市側が対策を協議しながら進めていく必要があるのではないか。 ③「効果がなかった」等と評価されている項目がある一方、今後の方針において、「事業の中止」や「当初予定どおり事業終了」とされている項目はない。限られた予算の中で事業を実施するためには、スクラップ＆ビルドを行い、市としての重点項目に特化して取組を行うべきである。事業の中止が困難であれば、休止というやり方もあるのではないか。	